

第9回全国書写書道伝統文化大会
令和2年度全国年賀はがきコンクール

主催 一般社団法人日本書字文化協会
共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構
後援 文部科学省他

【文部科学大臣賞】

大阪府・早稲田摂陵高校 3年

植田 惇平

高校3年間の集大成

この度は、「文部科学大臣賞」という素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。

大学受験も無事に終わり、今回は高校生最後の年賀はがきコンクールなので全力で取り組みました。

「謹賀新年」は、目上の人へ送る年頭の一番大切な挨拶の言葉です。最初の行が崩れてしまうと全体が締まらないため、文字から文字へのつながりを意識して書きました。

次に、漢字と平仮名の大きさを整えることに配慮しました。平仮名の数が多く感じたので、余白を生かして書けるよう努めました。高校3年間の集大成として練習量も増やして、何度も書き直したことが結果に繋がり本当に嬉しいです。

大学は他県にあるため、4月からは一人暮らしが始まります。新しい環境での生活、勉強、そして書道も全て頑張ろうと意気込んでいます。このコロナ禍で審査してくださった先生方、ご指導いただきました植西先生、今まで支えてくれた両親に感謝するとともにこれからも継続して頑張ります。